

特集 分子標的薬を極める

〔総論〕

分子標的薬とは……………井上祐三朗
 抗体医薬品の安全性……………坂中千恵
 分子標的薬のこれから

バイオ医薬品の現状と展望……………日向昌司
 エピジェネティクス制御を作用機序とする

分子標的薬……………伊藤幸裕
 核酸医薬……………井上貴雄

〔各論〕

膠原病・自己炎症症候群

関節炎

関節型 JIA ……………宮前多佳子

全身型 JIA・成人 Still 病……………清水正樹

全身性エリテマトーデス・若年性皮膚筋炎

における分子標的薬……………秋岡親司

ベーチェット病……………田中良哉

血管炎症候群……………森雅亮

自己炎症症候群……………井田弘明

アレルギー疾患

気管支喘息……………西間大祐

花粉症……………村上亮介

アトピー性皮膚炎・蕁麻疹……………鎌田昌洋

炎症性腸疾患

潰瘍性大腸炎……………安田亮輔

クローン病……………清水泰岳

血液疾患・悪性腫瘍

小児悪性腫瘍における分子標的薬の

現状と課題……………加藤格

難治性血管腫・血管奇形……………小関道夫

非悪性血液疾患……………井口晶裕

腎疾患

難治性ネフローゼ症候群……………飯島一誠

ループス腎炎……………川崎幸彦

非典型型溶血性尿毒症症候群……………田中一樹

神経・筋疾患

分子標的薬が変える結節性硬化症診療

……………九鬼一郎

重症筋無力症……………鶴沢顕之

視神経脊髄炎スペクトラム障害・

自己免疫性脳炎……………松村英樹

〔コラム〕

食物アレルギーに対する分子標的薬応用の

可能性……………福家辰樹

RACE for Children Act：米国における

小児向け分子標的薬開発促進の動き

……………小川千登世

「小児内科」特集案内

定価

第53巻 増刊号	(2022年1月)	小児疾患診療のための病態生理 2 改訂第6版	(12,100円)
第54巻 第1号	(2022年1月)	COVID-19(増大)	(3,960円)
第2号	(2022年2月)	今知っておきたい ゲノム医療と遺伝子治療—基礎から臨床まで	(3,080円)
第3号	(2022年3月)	プライマリケアにおける単純 X 線検査—ここまで読影することができる	(3,080円)
第4号	(2022年4月)	症例から学ぶミトコンドリア病	(3,080円)
第5号	(2022年5月)	気管支喘息のガイドラインを実臨床に生かす—こんなときどうする?	(3,080円)
第6号	(2022年6月)	育児相談 Q&A	(3,080円)
第7号	(2022年7月)	発達障害への多様な支援—あれが知りたい・これも知りたい—	(3,080円)
第8号	(2022年8月)	外来でよく見る子どもの皮膚疾患—臨床写真で覚える! (増大)	(6,600円)
第9号	(2022年9月)	成人患者における小児期発症慢性疾患	(3,080円)
第10号	(2022年10月)	小児科医が知っておくべき性の知識	(3,080円)
第11号	(2022年11月)	子ども虐待—命を救うために—	(3,080円)
増刊号	(2022年12月)	小児疾患診療のための病態生理 3 改訂第6版	(12,100円)
第12号	(2022年12月)	オンライン診療	(3,080円)

上記のご注文ならびに在庫照会は下記までご連絡下さい。価格は消費税 10% を含みます。

東京医学社(販売部) 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-40-5

TEL 03-3265-3551(代) FAX 03-3265-2750 E-mail: hanbai@tokyo-igakusha.co.jp